

## ●浜松市●

# 地域力アップ

浜松市では

- 平成23年度より浜松市地域移行支援事業を実施している
- 平成26年度より浜松市障がい者自立支援協議会地域移行専門部会がスタート
- 平成29年度より浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会がスタート

1 県又は政令市の基礎情報

浜松市

- ・ 静岡県の西部にあたり、7区からなる
- ・ 面積は高山市に次ぐ2番目の広さ
- ・ 都市部と山間部があり、日本の縮図と言われている



取組内容

【人材育成の取り組み】

- ・ 静岡県と静岡市と共催で研修会等を実施

【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・ 平成27年2月から地域移行専門部会開始
- ・ 浜松市精神障害者地域移行支援事業で研修会を開催

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉施設数（H30年4月時点）	1	が新	
市町村数（H30年4月時点）	1	市町村	
人口（H30年4月時点）	804,989	人	
精神科病院の数（H30年4月時点）	11	病院	
精神科病床数（H30年4月時点）	1,809	床	
入院精神障害者数（H29年6月時点）	合計	1,454	人
	3か月未満（※：構成割合）	290	人
	3か月以上1年未満（※：構成割合）	19.9	％
	1年以上（※：構成割合）	360	人
	うち65歳未満	24.8	％
	うち65歳以上	804	人
退院率（H29年6月時点）	入院後3か月時点	55.3	％
	入院後6か月時点	315	人
	入院後1年時点	489	人
相談支援事業所数（H30年4月時点）	基幹相談支援センター数	73.0	％
	一般相談支援事業所数	87.0	％
	特定相談支援事業所数	94.0	％
保健所数（H30年4月時点）	1	が新	
（自立支援）協議会の開催頻度（H29年度）	（自立支援）協議会	2	回/年
	協議会	1	が新
精神障害者に対する地域移行支援プログラムの実施に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（H30年4月時点）	設置有	1	が新
	設置無	0 / 1	が新/障害者施設
	市町村	0 / 1	が新/市町村数

	3ヶ月未満入院者数	3か月以上1年未満入院者数	1年以上入院者数	政策効果による地域移行数（目標値）	合計
平成27年6月末	363 人	270 人	886 人		1,519 人
平成28年6月末	343 人	271 人	849 人		1,463 人
平成29年6月末	290 人	360 人	804 人		1,454 人
平成32年度末				150 人	
平成36年度末					

## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

### （1）研修会の実施

浜松市精神障害者地域移行支援事業において、精神科病院や相談支援事業所の職員へ対し研修を行っている。

H23年度より市の事業、年2、3回実施。

H28年度から精神科病院にてキャラバンを実施。

### （2）地域移行専門部会の開催

浜松市障がい者自立支援協議会地域移行専門部会において、テーマ設定を行い、部会のない月は企画会議（部会構成員3名含）を実施している。

H27年2月からH29年2月まで、年3回実施（計7回実施）。

H29年7月からは地域移行・定着専門部会の開催、年2回実施予定。

### 3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

- (1) 地域移行定着研修会の実施（県、他政令市と共催）  
官民協働で地域移行定着推進の人材育成のため平成26年度より開催。  
圏域ごとにロードマップを作成。
- (2) 浜松市地域移行支援事業  
平成23年度より市の事業（平成22年度までは県の事業）  
平成23年度はコーディネーター設置、退院支援の進捗管理、研修会開催  
平成24年度以降は地域移行・定着支援に関する研修会開催。
- (3) 浜松市障がい者自立支援協議会 地域移行専門部会  
平成27年度はアンケート、ヒアリングを実施。テーマをしぼりモデル、  
退院支援の取組みの発表を行った。平成28年度はキャラバンを実施、  
精神科病院で研修を行った。
- (4) 精神科病院実施指導  
平成26年度より各医療機関へ対し、長期入院患者の数値を提示し、  
退院後生活環境相談員等へ退院に向けた取組みや地域移行に関するヒア  
リングを実施している。

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組における強みと課題

【特徴(強み)】

官民協働  
 県や他政令市との連携  
 フラットな情報の提供

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する視点別の認識(取組)	
		行政側	問題解決
地域移行支援の受け皿作り	事例検討	医療側	事例提供
		事業者側	情報共有
		関係機関・住民等	
		行政側	研修会の開催
ピアサポートの活用	研修会を実施し、ピアに求めるところを検討	医療側	研修会参加
		事業者側	雇い入れの検討
		関係機関・住民等	
		行政側	研修会の開催

課題解決の達成度を測る指標	指標の設定理由	現状値	目標値(H30)
①入院後1年時点の退院率	長期入院を防ぐ(前年度の数値より増加)	94.0%	
②再入院率	地域定着を図る(前年度の数値より減少)		
③			

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

## 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成30年度の取組スケジュール

### 平成30年度の到達目標

1. ピアサポート体制について
2. 関係機関との意見交換（CSW、基幹相談支援センター、住宅関係）
3. 人材育成

時期 (月)	実施する項目	実施する内容	該当する 目標番号
H30年 7月	研修会	ピアの活用について他圏域の状況を踏まえ、浜松市版の活用について検討	1
H31年 1月	研修会	県と静岡市との共催による保健・医療・福祉関係者による合同研修会	3
随時	意見交換会	関係機関との意見交換会	2

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた指標の推移と目標値

NO	指標	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 32年度	平成 36年度
①	1年以上の精神科病院在院患者数(人) (各年6月30日現在)	886	849	—	654	—
②	各年度 地域移行支援利用者数(実人数)(人)	6	10	—	—	X
③	②のうち、退院した者の数(実人数)(人)	不明	不明	—	—	
④	ピアサポーターの養成者数(実人数)(人)	0	0	—	—	
⑤	④のうち、活動している者の数(実人数)(人)	0	0	—	—	
⑥	地域移行を促す基盤整備	X			150	
⑦	治療抵抗性統合失調症治療薬の普及					
⑧	認知症施策の推進					

目標値

【記入上の留意点】

- ③について ※利用年度の翌年度以降に退院した者については、利用年度に計上して下さい。  
※退院後に再入院となった者については、退院した者(1人)として計上して下さい。
- ⑤について ※養成年度以降に、実際の活動を開始した者については、養成年度へ計上して下さい。
- ⑥⑦⑧について ※障害福祉計画上に明記した地域移行者数(地域移行に伴う基盤整備量(利用者数))を踏まえ、記載して下さい。  
※⑥・⑦・⑧のそれぞれの値を分けて記載できない場合は、⑥+⑦+⑧の合計値を記載して下さい。